



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 東和薬品株式会社

上場取引所 東

コード番号 4553 URL <http://www.towayakuhin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田逸郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 西川義明

TEL 06-6900-9101

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,755	18.2	2,463	4.0	2,233	△7.5	1,367	△8.1
24年3月期第1四半期	11,641	6.4	2,368	30.5	2,413	39.3	1,488	37.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,389百万円 (△6.8%) 24年3月期第1四半期 1,490百万円 (43.9%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	80.45		—	
24年3月期第1四半期	86.70		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	85,618		51,288		59.9	
24年3月期	81,244		50,494		62.2	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 51,288百万円 24年3月期 50,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年3月期	—	40.00	—	35.00	75.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		37.50	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期第2四半期末の配当金には、創業60周年記念配当5.00円を含んでおります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	26,200	13.6	3,500	△24.9	3,450	△27.6	2,150	△26.3	126.51
通期	54,400	11.7	8,300	△8.9	8,200	△16.7	5,100	△11.1	300.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	17,172,000 株	24年3月期	17,172,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	176,689 株	24年3月期	176,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	16,995,346 株	24年3月期1Q	17,167,090 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要などから国内需要が堅調に推移するも、緩やかに持ち直しつつあります。今後は、国内需要が引き続き堅調に推移し、海外経済が減速した状態から脱していくにつれて、緩やかな回復経路に復していくと考えられます。

医療用医薬品業界では、平成24年4月の診療報酬改定で薬価改定が行われるとともに、薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算の見直しなどが実施されました。この影響により、後発医薬品の調剤割合のさらなる増加を図る保険薬局が多く、当社の4月の売上は大きく増加しました。また、当社の保険薬局向けの売上比率もさらに高まっています。しかしながら5月以降はほぼ当初計画通りの売上推移となっており、本見直しの影響は一巡しています。製品別では、アトルバスタチン錠、ドネペジル錠・OD錠など、平成23年に発売した新製品が売上増に寄与しました。この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、13,755百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

コスト面では、山形工場の減価償却費の計上により、原価率が上昇しました。また、営業所の新設など、営業体制の拡充に伴う人件費の増加などにより、販売管理費が増加したため、営業利益は2,463百万円（前年同期比4.0%増）にとどまりました。

一方、営業外費用としてスワップ評価損を計上したため、経常利益は2,233百万円（前年同期比7.5%減）、四半期純利益は、1,367百万円（前年同期比8.1%減）と減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、85,618百万円となり、前連結会計年度末比4,374百万円の増加となりました。そのおもな増加要因は、有価証券の増加1,958百万円、建物及び構築物の増加1,381百万円、機械装置及び運搬具の増加604百万円などです。

負債につきましては、34,329百万円となり、前連結会計年度末比3,579百万円の増加となりました。そのおもな増加要因は、長期借入金の増加5,541百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加649百万円などであり、おもな減少要因は、未払法人税等の減少1,256百万円などです。

純資産につきましては、51,288百万円となり、前連結会計年度末比794百万円の増加となりました。そのおもな要因は、利益剰余金の増加772百万円です。

その結果、自己資本比率は59.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、平成24年5月14日に公表した売上計画を若干上回るペースで推移しておりますが、計画を大きく上回ったのは4月だけであり、5月以降はほぼ当初計画通りの売上推移となっております。利益につきましても同様に推移しており、平成25年3月期の連結業績予想（第2四半期及び通期）は修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ16百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,217	4,394
受取手形及び売掛金	16,467	16,633
有価証券	2,081	4,039
商品及び製品	9,169	8,996
仕掛品	3,639	3,880
原材料及び貯蔵品	4,490	4,973
その他	2,306	1,542
貸倒引当金	△126	△101
流動資産合計	42,245	44,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,230	20,611
機械装置及び運搬具(純額)	4,943	5,547
土地	6,771	6,771
建設仮勘定	3,504	3,362
その他(純額)	793	893
有形固定資産合計	35,242	37,186
無形固定資産	774	810
投資その他の資産		
投資有価証券	1,811	1,732
その他	1,266	1,624
貸倒引当金	△95	△93
投資その他の資産合計	2,981	3,262
固定資産合計	38,998	41,259
資産合計	81,244	85,618

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,473	6,841
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	2,007	2,657
未払法人税等	1,742	486
引当金	74	18
その他	9,228	7,574
流動負債合計	19,826	17,879
固定負債		
長期借入金	9,792	15,334
引当金	167	171
その他	963	945
固定負債合計	10,923	16,450
負債合計	30,750	34,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,717	4,717
資本剰余金	7,870	7,870
利益剰余金	38,567	39,339
自己株式	△638	△638
株主資本合計	50,516	51,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22	△0
その他の包括利益累計額合計	△22	△0
純資産合計	50,494	51,288
負債純資産合計	81,244	85,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	11,641	13,755
売上原価	5,183	6,558
売上総利益	6,457	7,196
販売費及び一般管理費	4,088	4,732
営業利益	2,368	2,463
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	1	1
技術指導料	25	11
貸倒引当金戻入額	85	32
その他	14	66
営業外収益合計	132	116
営業外費用		
支払利息	24	22
有価証券売却損	17	89
有価証券評価損	1	—
為替差損	4	15
スワップ評価損	39	176
その他	0	43
営業外費用合計	87	346
経常利益	2,413	2,233
特別損失		
固定資産処分損	7	11
投資有価証券評価損	26	38
特別損失合計	33	49
税金等調整前四半期純利益	2,379	2,183
法人税等	891	816
少数株主損益調整前四半期純利益	1,488	1,367
四半期純利益	1,488	1,367

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,488	1,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	22
その他の包括利益合計	2	22
四半期包括利益	1,490	1,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,490	1,389
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループ（当社及び連結子会社）は、医薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。